

請求の範囲

- [請求項1] 検出装置が、
 所定の撮影装置が取得した画像データに基づいて顔領域の検出を行い、
 検出した結果に基づいて、他の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更する
 検出方法。
- [請求項2] 請求項1に記載の検出方法であって、
 検出した結果に基づいて、他の撮影装置が画像データを取得する際に用いるパラメータを調整するよう、当該他の撮影装置に対して指示する
 検出方法。
- [請求項3] 請求項1または請求項2に記載の検出方法であって、
 検出した結果に基づいて、他の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際に用いる顔検出閾値を調整する
 検出方法。
- [請求項4] 請求項1から請求項3までのいずれか1項に記載の検出方法であって、
 所定の撮影装置が取得した画像データに基づいて顔領域の検出を行うことが出来なかった場合に、他の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更する
 検出方法。
- [請求項5] 請求項1から請求項4までのいずれか1項に記載の検出方法であって、
 所定の撮影装置が取得した画像データに基づいて顔領域の検出を行うことが出来なかった場合、所定の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更して顔領域の検出を行った後、他の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う

際の設定を変更する

検出方法。

[請求項6]

請求項5に記載の検出方法であって、

所定の撮影装置が取得した画像データに基づいて顔領域の検出を行うことが出来なかった場合、人物の姿勢を検出した結果に基づいて推定される領域の設定を変更するとともに、人物の姿勢を検出した結果に基づいて推定される領域に対する顔領域の検出を行う

検出方法。

[請求項7]

請求項1から請求項6までのいずれか1項に記載の検出方法であって、

他の撮影装置が複数ある場合、人物の姿勢を検出した結果に基づいて人物の進行方向にある撮影装置を推定し、推定した撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更する

検出方法。

[請求項8]

請求項1から請求項7までのいずれか1項に記載の検出方法であって、

人物の特徴を検出し、検出した結果に基づいて人物を拡大した状態で画像データを取得するよう撮影装置に対して指示する

検出方法。

[請求項9]

請求項8に記載の検出方法であって、

未検出の人物の特徴を検出した場合に、人物を拡大した状態で画像データを取得するよう撮影装置に対して指示する

検出方法。

[請求項10]

請求項1から請求項9までのいずれか1項に記載の検出方法であって、

顔領域を検出した結果に基づいて顔認証を行い、

顔認証の結果と、顔認証の結果特定される人物の姿勢を検出した結果に基づいて推定される進行方向を示す情報と、を出力する

検出方法。

[請求項11] 所定の撮影装置が取得した画像データに基づいて顔領域の検出を行う検出部と、

前記検出部が検出した結果に基づいて、他の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更する設定変更部と、

を有する

検出装置。

[請求項12] 請求項11に記載の検出装置であって、

前記設定変更部は、前記検出部が検出した結果に基づいて、他の撮影装置が画像データを取得する際に用いるパラメータを調整するように、当該他の撮影装置に対して指示する

検出装置。

[請求項13] 請求項12に記載の検出装置であって、

前記設定変更部は、前記検出部が検出した結果に基づいて、他の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際に用いる顔検出閾値を調整する

検出装置。

[請求項14] 請求項11から請求項13までのいずれか1項に記載の検出装置であって、

前記設定変更部は、所定の撮影装置が取得した画像データに基づいて前記検出部が顔領域の検出を行うことが出来なかった場合に、他の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更する

検出装置。

[請求項15] 請求項11から請求項14までのいずれか1項に記載の検出装置であって、

前記設定変更部は、所定の撮影装置が取得した画像データに基づい

て前記検出部が顔領域の検出を行うことが出来なかった場合、所定の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更して前記検出部が顔領域の検出を行った後、他の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更する検出装置。

- [請求項16] 請求項15に記載の検出装置であって、
- 前記設定変更部は、所定の撮影装置が取得した画像データに基づいて前記検出部が顔領域の検出を行うことが出来なかった場合、人物の姿勢を検出した結果に基づいて推定される領域の設定を変更し、
- 前記検出部は、人物の姿勢を検出した結果に基づいて推定される領域に対する顔領域の検出を行う
- 検出装置。

- [請求項17] 請求項11から請求項16までのいずれか1項に記載の検出装置であって、
- 人物の姿勢を検出した結果に基づいて人物の進行方向にある撮影装置を推定する移動先推定部を有し、
- 前記設定変更部は、前記移動先推定部が推定した撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更する
- 検出装置。

- [請求項18] 請求項11から請求項17までのいずれか1項に記載の検出装置であって、
- 人物の特徴を検出する特徴検出部と、
- 前記特徴検出部が検出した結果に基づいて、人物を拡大した状態で画像データを取得するよう撮影装置に対して指示する拡大指示部と、
- を有する
- 検出装置。

- [請求項19] 請求項18に記載の検出装置であって、
- 前記拡大指示部は、前記検出部が未検出の人物の特徴を検出した場

合に、人物を拡大した状態で画像データを取得するよう撮影装置に対して指示する

検出装置。

[請求項20] 請求項 1 1 から請求項 1 9 までのいずれか 1 項に記載の検出装置であって、

顔領域を検出した結果に基づいて顔認証を行う顔認証部と、

前記顔認証部による顔認証の結果と、前記顔認証部による顔認証の結果特定される人物の姿勢を検出した結果に基づいて推定される進行方向を示す情報と、を出力する出力部と、

を有する

検出装置。

[請求項21] 検出装置に、

所定の撮影装置が取得した画像データに基づいて顔領域の検出を行う検出部と、

前記検出部が検出した結果に基づいて、他の撮影装置が取得した画像データによる顔領域検出処理を行う際の設定を変更する設定変更部と、

を実現するためのプログラムを記録した、コンピュータが読み取り可能な記録媒体。